

硬筆指定課題 評価の観点

《小2》

大平恵理 書

はじめに、しせいとえんぴつのもち方をたしかめます。  
 正しく書けているか、とどのつて書けているか、がたい  
 せつです。「止め・はね・はらい、せんの長さ」とむき、あき、  
 おれ、おしかえし、まがり、そり、せんとせんのつき方と  
 交わり方、ひつじゅん、外形」にきをつけて書きましょう。  
 てほんの文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。

**せつめいのきごう**

- 広いあき
- せまいあき
- 同じ広さのあき
- ちゅうい
- するところ
- 外形

- 長さ
- むき
- まがり

て	と	山
す	て	の
かきたす	も	も
	ま	み
	れ	じ
	い	か

しめいは上と下のあきをそろえて、かだいの文字より  
 すこし小さめに書きます。

# 小二

※「外形」とは、だいたいの形の事です。